



# BLAK GATS

★入賞おめでとう★

井上修一 日本カメラ誌 1月号 カラープリントの部 銀賞 (静寂)

★入賞作品から★

日本カメラ誌 12月 カラースライドの部



金賞 「新興住宅地」 高山隆次

評 確かに新興の住宅が建ち並んでいる。だが、なんとも人間味のない空間である。こんな分譲団地を考案する人間の顔のなかに覗いてみたくなる。無味乾燥を飽きたような光景で、藪が有り腐葉をしのげばいいというものではなく、仕まうにはそれなりのかたちがあっていいのではないか。この家に起こしているどんな性質の人間がそこ

がるのかと、いらぬ心配をしていますが、モデルさんでひとり通す子どもが暗示しているようだ。自動車を手たなればいいが、暮ら変わり行く意志のあり方に驚く切り込み作者ならでのショットで、この一夜が年度賞一位を決定づけた。暖いた空気感の表現が的確だった。ますますの展開を祈りたい。褒めたします。おめでとう。



評 家人の用足しの間、赤ん坊を頼むぞと命

命された夫である。命令にそむくと好物を得られないのは熟知しているから、窓の外に陣取りながら役目を果たそうとしている。番犬とはよく言ったもので、夫の忠誠心は「忠犬ハチ」に代表されるがごとく無敵にもなっている。この子にとって現実には認識できなくても、意識の底に刷り込まれたに違いない。夫は人に付くが、その関係はベタベタしたものではなく、この状況を掻きさった作者の眼力は輝いている。



(ポスター 増山華 作)

クラブ展	入場者数
4日(金)	98
5日(土)	85
6日(日)	116
7日(月)	91
8日(火)	70
9日(水)	60
合計	520名
1日平均	86名

◎ 年度賞受賞記念祝賀会 ◎

11/19 BKハウス pm8:10~  
会費は、高山、岩城、両氏の負担になります。  
新年会の日程も相談したいとおもいます。

すがわら公民館だより  
1月号分、12月例会に、簡単なコメントを、添えて  
プリント提出お願いいたします。  
次担当番は、(高山隆次)



次回例会は **12月17日** (土) 菅原公民館 交流室 pm6:00~9:00